

#1020 スマートコンストラクション®で安全性と生産性の両立を実現する



■■現場詳細■■岩国市室の木町

大竹市から岩国市までに至る延長9.8kmの幹線道路の室の木地区第9改良工事。一般国道の渋滞緩和と交通安全の確保を図るための事業

【施工数量】 範囲：1,710m² 土量：8,800m³

【ソリューション】 Smart Construction 3D Machine Guidance/Smart Construction Fleet/Smart Construction Dashboard/ペイロードメーター

【稼働建機】 PC200i-11/PC228USマシンガイダンス装着機/PC138USマシンガイダンス装着機

(掲載月：2025年7月)

更なる生産性向上を目指して



■■導入経緯■■

日栄興業(株) 主任技術者 中嶋康介さん

当社では、ICT施工が開始された当初よりICT建機をいち早く導入し、現場間の生産性向上に努めています。今回の現場でもより安全で、より少ない人員で、より短期間で工事を完了させたいと考えていました。その実現に向けて、Smart Construction 3D Machine Guidanceのマシンガイダンス機能や、ダンプトラックの積み込み管理が可能なペイロードメーターを活用することで、安全性の確保とさらなる生産性向上が見込めると判断し、コマツのスマートコンストラクション®を導入することを決定しました。

手元作業が不要に！



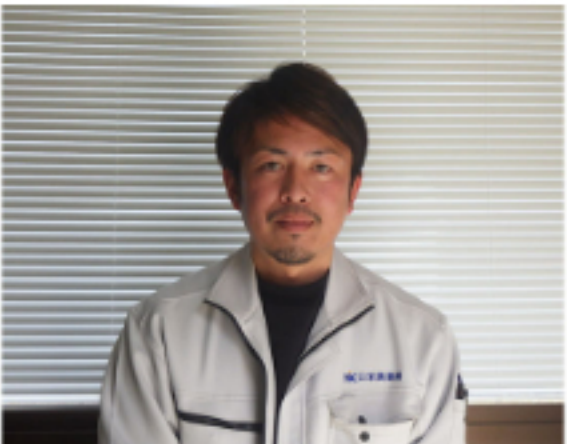
■■導入効果■■

日栄興業(株) 主任技術者 中嶋康介さん

当現場では、急傾斜の法面掘削が求められ、丁張り設置作業には危険が伴っていました。そこにSmart Construction 3D Machine Guidanceを導入したことで、急傾斜の危険な箇所での丁張り作業が不要となり、従来施工で5日間かかっていた作業を、ICT施工ではわずか1日で完了することができました。削減できた余剰時間は、他の作業へ有効的に活用することができ、全体の工程短縮にもつながりました。また、従来施工で必要とされていた手元作業員が不要となったため、巻き込み事故なども防止できました。さらに、過積載防止のために導入したペイロードメーターにより、ダンプの故障リスクの軽減に加え、積み過ぎによる手戻り作業の削減も実現しました。今後も、より安全で生産性の高い現場づくりを目指し、ICT施工の積極的な活用を進めていきたいです。

日栄興業(株) 様

昭和28年創業。山口県岩国市内の道路や河川、上下水道、公園、造成工事など土木工事を中心に社会インフラ整備も。建設業のデジタルトランスフォーメーションにも早くから取り掛かりICT建機をいち早く導入。今後もICT施工によって土木工事の生産性向上に取り組んでまいります。



主任技術者 係長 中嶋康介 さん